



全国一般評議会

闘争情報

188

2010.2.3

東京都千代田区六番町 1

TEL 03-3263-0441

FAX03-5210-7422-5

第10回地方代表者会議開催

- 2010春闘方針を決定 -



2010年1月27日、東京・ブザエフにおいて、第10回地方代表者会議を開催した。大浦議長は冒頭、「今春闘で連合はベア要求をしないが、全国一般は定昇のない職場が多く、賃上げ要求をしっかりと取り組まなければ賃下げになる。自治労と完全統合し2度目を迎える今春闘は、より力を合わせ共に闘っていききたい」と挨拶。続いて自治労本部・森総合公共民間局長は、「公共民間の職場においては、要求を提出する職場が少なく、全国一般の仲間の経験と知識の力をかりたい。とくに非現業公務員に対する労働協約締結権付与も2012年に迫っており、より一層共闘を強化していききたい」と述べた。

議事は、吉尾代表委員（鳥取地方労組）を議長に選出し、亀崎事務局長から一般経過報告、2010春闘方針など提案がされ、それぞれ全体の拍手で採択された。

一般経過報告では、第5回定期総会、幹事会、各業種別部会の活動報告、自治労、連合関係会議の報告とともに、全労金、労済労連との重複加盟問題について協議経過が報告された。つづいて、春闘討論集会の議論をふまえて補強した「2010春闘方針」が提案された。



会場からは、政権交代を果たした今、政策要求を強化する取り組みを求める意見、完全統合後に残された課題への具体的取り組みを求める意見、今春闘でとくに力をいれるべき具体的課題など多くの発言があり、答弁の後、春闘方針を決定した。

つづいて、館山幹事の辞任にともなう後任に、関東ブロック（神奈川/鉄構労）から水出英洋氏の承認を求め、拍手で確認。最後に大浦議長の団結ガンバローで閉会した。